

2011年度 中学入試

学校情報FLASH!!

CHAPTER. 16

(2010. 11. 20)

成基コミュニティ 学校情報室

…目次…

- ◆面接の受け方
- ◆過去の入試問題の解き方
- ◆学校紹介 [大阪星光学院](#)

はじめに

小学6年生のみなさんはいよいよ入試本番が近づいてきました。今回は、面接試験の受け方と入試の過去問題の解き方、[大阪星光学院](#)を紹介いたします。

面接の受け方

志望校合格に向け、みなさん日々努力していることと思います。入学試験において、学力試験だけでなく面接試験を実施する学校もあります。

今回は、面接試験の心構えや受け方についてお伝えいたします。

面接の意図

学校が面接で確認したいことは何でしょう。そして、何を判断されるのでしょうか。学校が面接で見るのは、学力試験ではわからない受験生の人柄、入学の意思や意欲などです。

受験生にとっては、「この学校に入学したい!」という熱意を伝えられる場です。自信を持って安心して面接に臨むためにも志望理由を具体的に答えられるよう整理しておくことが必要です。そのためには、志望校の教育理念を理解することが重要です。それぞれの学校には、創立時からの教育理念があります。保護者に対しては、学校の理念と教育方針への理解が求められます。また、受験生は「どうしてこの学校に入学したいのか」という入学への意思・意欲を自分の言葉で表現できるようにしておくといでしょう。



面接試験の心構え

面接試験は、多くの受験生にとって初体験の場です。不安に思ったり、緊張してしまったりすることでしょう。自分の考えを落ち着いて伝えられるように、面接の流れを練習しておくといいでしょう。面接の心構えとしては、

- (1) 言葉や動作、行動はいつも通り、小学生らしい態度で対応しましょう。
- (2) 服装は、小学生らしく清潔な感じのものがよいでしょう。派手な服装は控えましょう。
- (3) 姿勢は、緊張しすぎない程度に背筋を伸ばしましょう。あまりかたくなり、肩の力を抜きましょう。
- (4) 聞かれたことには、ありのまま答えましょう。良く思われようと、“ウソ”の答えをしても簡単に見破られてしまいます。答えは簡単に順序よく自分の言葉で答えるようにしましょう。わからないことは「わかりません」、知らないことは「知りません」、忘れたことは「忘れました」と正直にはっきり答えましょう。
- (5) 言葉づかいは正しく、終わりまではっきりと相手に聞き取れるように答えましょう。無理のない範囲でいい話方を心がけましょう。
- (6) 失礼のない態度を心がけましょう。ハキハキした態度・動作・言葉で臨みましょう。また、恥ずかしがらず、面接官の先生の目を見て話しましょう。

面接試験の形式

面接の形式には、大きく4パターンがあります。

- (1) **受験生みの個人面接**
受験生1名に対して面接官1～2名。
「参考程度」の多いパターン。
- (2) **受験生のグループ面接**
受験生3～6名に対して面接官2～5名。
一般的には順番に質問されることが多いが、質問によっては挙手の場合も。
- (3) **受験生と保護者同伴面接**
受験生と保護者に対して面接官1～3名。保護者は特に指示がない限り、1名の出席で大丈夫。親子関係の様子を見ようとしているので、受験生と保護者で大きく意見が食い違わないように。
- (4) **保護者のみの面接**
保護者は特に指示がない限り、1名の出席で大丈夫
家庭の教育方針を重視する学校に多い。
受験生個人面接または受験生グループ面接と合わせて実施される。

面接試験の受け方

面接試験だからといって、あまり気にしすぎてかたくなり、面接試験の先生に十分話せなかったというようなことのないようにしましょう。日頃の言葉・態度で対応しましょう。

- (1) 当日の服装について
服装の基本は、「小学生らしく清潔な感じ」です。
- (2) 控室で待っているとき
控室では、静かに待つようにしましょう。

(3) 入室～着席

入室の仕方は、たいていの場合、控室などで学校側から指示があります。よく聞いて、落ち着いて行動しましょう。自分の名前を呼ばれたら、元気よくはっきり返事をしましょう。

ドアが閉まっていたら、軽く2～3回ノックしてから、ドアを静かに開けます。入ったらドアに向き直ってドアを閉めてから先生の方を向き、おじぎをして先生の方へ進みます。ドアが開いていたら、ノックの必要はありません。入口のところでおじぎをして入ります。イスのところへ向かい、イスの左側に立っておじぎをします。先生に「どうぞ」と声をかけられたら静かにイスに座ります。

(4) 質問に対する答え方

質問に答えるときは、先生の目を見て、「のびのび」「はっきり」と「大きな声」で「ていねい」に答えましょう。質問に答えていないときは周りをキョロキョロ見回したりせず、じっと話を聞きましょう。ほとんどの面接では先生が何人かいて、それぞれの先生がかわるがわる質問されますが、正面にいる先生とはちがう先生から質問されたときは、必ず顔を先生の方に向けて答えるようにしましょう。

(5) 面接終了～退室

面接が終わったら、まずは先生に「ありがとうございました。」とお礼をいしましょう。出るときの手順は面接室へ入るときの逆になります。面接室を出てからも静かに行動しましょう。

面接試験のよくある質問

○受験する中学についての質問

例) あなたは、なぜこの学校を志望しましたか？

例) 自宅から本校までの所要時間と交通経路を教えてください。

○あなたの通っている小学校についての質問

例) 小学校で、印象に残っていることは何ですか？

○勉強についての質問

例) 得意な教科は何ですか？

例) 自宅では1日に何時間くらい勉強しますか？



～まとめ～

安心して「面接試験」に臨むために、面接の練習は必要です。練習で最低限のマナーを確認し、体験しておきましょう。面接の練習とは、ただ質問に対する答えを丸暗記することではありません。

「答え」でなく、何を答えるか答えの「材料」を準備しておくことが大切です。質問には、完璧な答えをしようと思わなくてもかまいません。自分の言葉で素直に答えましょう。

面接試験に向け、志望理由や学校の教育方針を親子で確認することで「なぜこの学校を受験するのか」あらためて確認できる良い機会となります。

練習した内容と本番とでは、面接の様子や方法なども多少異なっているかもしれません。しかし、流れを体験しておくことで、本番に臨んだときの大きな安心材料となることでしょう。

小学6年生には、「面接心得集」を配布いたします。各学校の面接事例やよくある質問例などを詳しく掲載しておりますので、面接試験の練習にご活用ください。

過去問の解き方

～先生から受験生へ～



入試まで残り2ヶ月を切りました。受験生のみなさんは、自分の受験校の過去問（いわゆる赤本）と真剣に向き合う時期になってきましたね。塾の授業のない日を有効に使って、過去問の学習に時間を使っていきましょう。

まず、いつ、どの教科の、何年度の過去問をするのか、『自主計画ワークブック』に予定を書き込んで、入試までに一通り終われるように計画を立てることが大切です。また、いざ問題を解くときは、漫然と取りかかるのではなく、本番を意識して時間を計って取り組みましょう。

時間内に見直し点検もきっちりやり、「できるだけ高得点を取ろう」という気持ちで臨んでください。解き終わったあとは、自己採点をするようになると思いますが、当然間違い直しなども丁寧にやりましょう。

さて、何年分か過去問を解いていく中で、次の3つのことを肌身で感じ取ってほしいのです。

- ① あなたにとって、その入試問題は全体的に難しいのか、普通なのか、易しいのか？
- ② あなたにとって、その入試問題は量が多いのか、普通なのか、少ないのか？
- ③ あなたの得意な分野でよく出題されるのはどのような問題か？ 反対に苦手な分野でよく出題されるのはどのような問題か？

これは、古代中国の思想家である孫子の言葉、「敵を知り己を知れば百戦危うからず」に通じるものです。例えば、あなたにとってその問題はどちらかという易しいけれども量が多いと感じるならば、ミスをしないで手際よく片付けていくスキルが大事になってくるのが分かります。反対に、あなたにとってその問題は難しいけれども量はさほど多くないのなら、できる問題から1つ1つ確実におさえていき、粘り強く取り組まなければならないことが見えてきます。また、よく出題される傾向に気がついたら、苦手な分野を中心に時間を割いて対策を練る必要も出てきます。

このように、過去問の学習を重ねることで、どうすれば効果的に得点力を高められるか、さらにやるべきことが見えてくると思います。過去問の学習の目的は、まさにそこにあります。

それでは、体調にはくれぐれも気をつけて、2ヶ月後の栄冠に向けてがんばってください。

☆小学5年生以下の方は、時期尚早ですので第一志望校の過去問題はまだ解かないでくださいね☆

新校舎の中学校

大阪星光学院

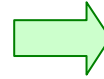
大阪星光学院中学校・高等学校に行ってきました。



地下鉄「四天王寺夕陽丘前駅」。
学校の案内には「下車徒歩2分」と
ありました。本当にそんなに近いの
か半信半疑で向かいました。



駅を出て、右を見ると、
すぐに学校らしきものが
見えます。もしかして!?



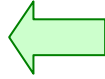
近づいてみると、
やはり大阪星光学院でし
た。本当に近いです!!



逆側からの様子。



エントランス。木の色が落
ち着いていて、一般のお家
にお邪魔したかのような温
かい雰囲気です。



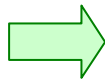
入って右手には鐘がありま
す。これは旧校舎の時からの
ものを設置しているそう
です。趣があって素敵でした。
完全下校20分前に鳴らすそ
うです。



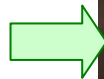
校門からグラウンドが
見えます。ちょうど
お昼休みに生徒たちが
遊んでいました。



図書室。自習スペースが
広い! さすが進学校! さ
らに蔵書は4万5千冊も
あるそうです。



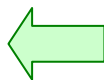
中学校フロア。
落ち着いた木の色が
温かみを与えます。



一方、高校フロア。中学フ
ロアよりも廊下が広い! 沢
山の生徒がいましたが余裕
があります。



ゴミ箱が街中にあるよう
なデザインでおしゃれです。



校内に手作りのポスト発見!
聞いてみると、生徒会が紙で
作成した意見箱だそうです。
お昼休みに流す曲のリクエ
ストもこのポストで受け付け
ているそうです。



授業時間になりました。
改めて廊下の広さを実感し
ます。ここで卓球をしたこ
ともあるそうです。





高3の模試の日でした。緊張感が伝わってきます。



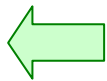
進路指導室。資料が沢山ありました。さすが進学校ですね。



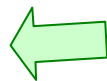
職員室前。広々としていて、先生に質問しやすいです。



別の窓からはお寺が見えます。近くには四天王寺もあり、お寺が多い地域です。



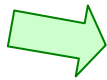
校舎6階からの眺め。通天閣や京セラドーム大阪、蕉蕪園が見えます。蕉蕪園は学校敷地内にあり、かつて芭蕉や蕪村が通った料亭があった場所です。現在は芭蕉や蕪村の歌を刻んだ碑があります。



窓からは、谷町筋が見えます。都会の中の学校であることを実感します。



6階には体育館や武道場があります。いかにも「街中の学校」ですね。



5階と6階の間の階段。校舎内の広いところと狭いところのバランスが絶妙です。



食堂。日替わりメニューが充実しています。

～大阪星光学院中学校・高等学校に行って～

大阪星光学院は大阪の難関カトリック男子校で、難関大学合格実績で目覚ましい結果を出しています。さらに、自然の中での課外活動も充実しているのが特長です。「世の光」を育む全人教育を実現するため、約40年前に「黒姫山荘（長野県）」と「南部学舎（和歌山県）」を設置し、天王寺の本校での学びにプラスαをもたらす多面的な教育を続けています。友だちと切磋琢磨しながら、濃密な6年間を過ごせる環境が整っており、男子校の良さを存分に味わえそうな学校だと思いました。

興味のある方は、学校が実施される入試説明会や見学会等で学校に足を運んでみてはいかがでしょうか。生徒主催の文化祭に参加して、在校生たちの様子を見るのもおすすめです！

*次回は、12月下旬発信予定です。